



令和2年 第3回定例会(決算議会)

令和2年9月3日(木)から令和2年10月5日(月)までの33日間の会期で開催され、人事案件2件、報告案件3件、一般議案5件、議員提案が2件、決算議案が11件、合計23件の議案等が審議されました。(審議結果は、7ページをご覧ください。)

なお、令和元年度一般会計・特別会計・企業会計の決算(11議案)は、決算特別委員会に付託され、審査を行い、10月5日の本会議において、委員長報告が行われました。(委員長報告の内容は岡谷市議会ホームページでご覧いただけます。)各会計の決算関係については、決算特別委員会での主な審査経過をお知らせします。

決算特別委員会  
一般会計・特別会計

岡谷市一般会計歳入歳出決算認定

市長の決算に対する  
総括的評価について

問 令和元年度は、「第5次岡谷市総合計画」の初年度であることから、計画に掲げた将来都市像である「人結び夢と希望を紡ぐたくましいまち岡谷」の実現に向け、「新たな時代を拓く年」と位置づけ、各種施策を積極的に展開してきた。

また、少子高齢化と人口減少による人口構造の変化により、市税をはじめとして歳入の確保が難しくなっている一方で、扶助費や介護・医療への繰出金など歳出の増加が続くなか、将来にわたり安定した行政サービスの提供するため、安定した財政基盤の構築が重要となつてきている。

こうした状況において、行財政運営の基本である「最少の経費で最大の効果」をあげるべく、創意と工夫、英知の結集により施策を推進するとともに、「岡谷市行財政改革プログラム」の初年度として、全職員一人丸となって努力した結果、一般会計は実質収支で6億7千573万4042円の黒字とすることができた。今後は、全国的な動向と同様に、人口減少の影響により行財政運営の難しさが続くなか新型コロナウイルス感染症の影響により、さらなる難しい状況となるものと予想されるが、国の動向などには、より一層注視しながら、今、このまちで生活している市民のみならず、これから生まれてくる子どもたちの将来への責任を果たすべく、引き続き中長期的な財政運営に視点をおきながら、限られた財源の効率的かつ効果

的な活用により、必要な事業を着実に実施しながらも、将来にわたり健全で安定した財政運営について最大限の努力をしてまいります。

成年後見支援センター  
委託料について

問 岡谷市社会福祉協議会への委託により、運営を開始し、令和元年度の実績は、151名、延べ462件の相談に応じ、相談支援・権利擁護事業の利用支援に対応したほか、法人後見も1件受任するなど、専門的な支援の実施にも繋げることができ、市民が地域で安心した生活を送るための、総合調整機能を発揮できた。

子育て支援アプリ「げんきつず  
おかや」事業について

問 令和2年3月末時点で、登録されている子育て支援アプリ「げんきつずおかや」の登録者数は、754名となっている。利用者は、市の子育て支援情報が適時取得できるほか、プッシュ通知により情報が自動的に届くなどのメリットがあり、子育て情報が集約されて発信されているので、わかりやすくなったとの意見をいただいている。

問 シルキーバス、諏訪湖周スワンの利用状況について

答 シルキーバスの利用者が減少している。要因は、高齢者の免許保

多子世帯副食費  
支援補助金について

問 市内の公立・私立の保育園、認定こども園、幼稚園全体では、3歳以上の子どものうち、国の制度により副食費が免除となった方が約15%、市独自の制度により第2子半額となった方が約30%、第3子以降免除となった方が約20%で、保育料が無償化になった方に加え、副食費も約65%の方が減免・免除対象となつており、保護者の経済的負担の軽減につながった。

こころの体温計  
(メンタルヘルスセルフチェック  
システム)について

問 総アクセス数は、2万115件であり、多くの方にご利用いただき、自身のこころの健康に目を向けるきっかけづくりに大いに寄与している。

答 シルキーバスの利用者が減少している。要因は、高齢者の免許保

一般会計・特別会計「私はココに着目!!」

●田村 みどり副委員長  
多子世帯副食費支援補助金に着目!  
幼保無償化はされたが子供が通うそれぞれの施設でのおかずやおやつ等の副食費は対象外となった。そこで、副食費に対して国の免除制度に加え市独自の減免・免除制度を展開。保護者の経済的負担の軽減につながり子育てしやすい環境へ一歩前進したと評価した。



●今井 義信委員  
岡谷市の行財政運営の、健全化と透明性がなされているかに着目し、質問の中で、本当に必要な事業であったのかを聞いた。また、予算執行に当たり、課題はないか、その評価、実績についても、市の考えを聞いた。聞きたかった着眼点の審査を終え、執行残のある事業もなく、質問に回答された。



●早出 一真委員  
決算認定にあたり、基本的に財政が健全であり柔軟な財政運営ができたのか、それにより、最小の経費で最大の成果、結果を示すことができたかを重点的に審査した。歳入は財源確保と自主財源、依存財源のバランス、歳出はキャップ制による市債の償還状況と各種事業について慎重に審査した。



●中島 秀明委員  
令和元年度の新規事業の評価と課題及び既存事業、特に、長期の事業の分析と見直しに着目した。審査を通じて、各事業の評価や分析を基にした今後の対応や取り組みには、ある程度方向性が出ていても、それを実際に形にしていくには担当を超えた対応や調整が必要が多いことを感じた。



●今井 康善委員  
3ヵ年計画「岡谷市行財政改革プログラム」の初年度として多くの成果を上げている。一方コロナ禍により「新たな日常」の実現が求められ、計画が途中であっても大胆な変更も必要。行政評価システムの在り方等、事業負担と効果を十分踏まえた検討と過去の常識にとらわれない行政運営を要望する。



●早出 すみ子委員  
行政事務交付金、使用料及び手数料など直接見えない歳出に注目した。  
区への配分は均等割り、人口割り、世帯割であり、次年度見直す時期である。使用料及び手数料は今年度見直し、消費税値上げにより、すべて上がっている。全体に丁寧に詳細にわかりやすく報告があり理解できた。



●浜 幸平委員  
一般会計決算審査では、歳出での  
①適切な予算執行に加えて ②次年度への繰越金  
③不用額の発生理由、また歳入では  
④地方交付税確保 ⑤市税に於ける未収金発生理由  
⑥不納欠損処理の合理性等がポイントです。  
審査評価ですが歳入等の収納率を高める努力が見られ、決算議案には賛成しました。



●決算特別委員会(一般・特別会計)

- 【委員長】今井 秀実
- 【副委員長】田村みどり
- 【委員】今井 義信・早出 一真  
中島 秀明・今井 康善  
早出すみ子・浜 幸平

●今井 秀実委員長総括コメント

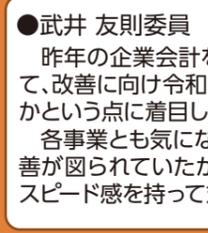
決算特別委員会では、市民の要望がどこまで実現できたか、各種新規事業が所期の目的を達成できているか、健全財政が維持されているかなどに重きをおいて審査に臨みました。シルキーバス、福祉タクシーを利用しやすくするためにどうしたらいいかなど、真剣な審査が進められました。各種制度をいかに市民に伝えていくか、市の各種事業の内容を的確に市民に情報発信していくことの大切さも浮き彫りになりました。市当局には、出された要望・意見を真剣に受け止め、より一層、市民福祉の向上に努めていただきたいと思います。



企業会計「私はココに着目!!」



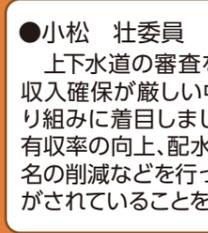
●吉田 浩副委員長
病院事業会計、医療体制の中で土曜外来診療廃止に対して市民の声について。平成30年度開始の外来ブ...



●武井 友則委員
昨年の企業会計を傍聴した際に気になった点について、改善に向け令和元年度どのような取り組みがされたかという点に着目した。



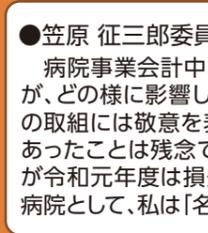
●遠藤 真弓委員
病院事業にとって、人材確保・育成は最重要案件である。全国的な医師不足・医師の地方偏在・診療科偏在という状況下、医師の岡谷への定着をどう図るのか、又、今後最も肝になるであろう基幹型臨床研修病院認定について、進捗状況、課題、見込み等を含め、確かな取組がなされたのか質したい。



●小松 壮委員
上下水道の審査を行い、人口減及び給水量減により収入確保が厳しい中、経費削減や安定経営に向けた取り組みに着目しました。上水道では、漏水検査の強化、有収率の向上、配水池の一部廃止、下水道では事務員1名の削減などを行ったとのこと。安定経営に向けた努力がされていることを確認した。



●大塚 秀樹委員
暖冬により風邪と骨折が少なく、また新型コロナウイルス感染症拡大の影響で患者数が減少し、入院収益と外来収益が大きく減収となったが、市民の生命と健康を守る市民病院として「人材確保、人材育成」「質の高い医療サービスの提供」を心掛け病院運営に取り組み健全経営を目指していただきたい。



●笠原 征三郎委員
病院事業会計中、新型コロナウイルス感染症の問題が、どの様に影響したのか。病院が一丸となったの必死の取組には敬意を表します。一部の心ない誹謗中傷があったことは残念です。ここ数年続いていた、経常利益が令和元年度は損失となりましたが、感染病床を持つ病院として、私は「名誉ある赤字」だと思います。



●藤森 博文委員
捉えた課題(やるべき事)は?
決算の状況、予算執行を通しての課題の明確化に着目しました。病院事業は外的要因(暖冬)による患者数減で純損失でしたが、経営改善・確かな医療提供・人材確保の実績、上下水道事業は経営努力で純利益となる中、各事業の厳しい課題の確認ができました。

問 水道料金について
答 県下19市、近隣市町村と比較して、基本料金及び使用水量10m3以上になると大きく料金が安価になる。口径20ミリから75ミリの主に事業所関係の大口使用の水道料金は、19市中最も安価である。

問 収納状況について
答 令和元年4月よりペイペイ、ラインペイのスマホ決済を導入して支払い方法を拡充するほか、9月から納期限を25日から35日に期間延長するなど利便性の向上を図り、前年度と同率の99.6%の収納率を維持できた。

問 人口減少等の影響により経営状況が厳しさを増す中での黒字決算は、職員が一丸となって努力した成果であり、感謝と敬意を表したい。引き続き、関係福祉部署と連携した滞納者への丁寧な対応、水道事業計画に基づいた老朽管の更新と耐震化工事の着実な実行などにより、安全安心でおいしい水を安定供給することを要望し、決算認定に賛成する。

※委員会では全会一致により原案のとおり認定されました。

問 歳入に対する基本的な考え方
答 令和元年度の歳入は、約201億円で、前年度に対して約10億円の増となっている。
主要な一般財源としては、地方消費税交付金や臨時財政対策債が前年度に対して減となったものの、市税は前年度に対して約1,800万円の増となった。
地方交付税は約42億3千万円で、

問 市立岡谷図書館公式ツイッターの開設について
答 市立岡谷図書館の行事や特設コーナーのPR、館内の様子や前庭に咲く花や木、図書館を訪れる猫や鳥などの動物ネタなどを発信することによって、市立岡谷図書館を知ってもらい、訪れてみたい場所となるよう公式ツイッターを開設した。

問 市立岡谷図書館公式ツイッターの開設について
答 これらの歳入一般財源は、予算額を上回る金額を確保できたことから、一定の評価をすることができると考えている。
市税の自主性を高めるためにも、引き続き市税を高めるとして、自主財源の確保に努めるが、生産年齢人口の減少や税制改正の影響から、市税等の大幅な増収が期待できない状況にあり、依存財源となる国・県補助金の積極的な活用など、健全な財政運営を維持するためにも、ありとあらゆる財源の確保に努めてまいりたい。

問 保育園における障がい児受入数の増などにより、基準財政需要額の社会福祉費が増加したことなどにより、前年度に対して約2億4千万円の増となった。
地方特例交付金は1億6千万円で、幼児教育・保育の無償化による、子ども子育て臨時支援給付金により、前年度に対して約1億3千万円の増となった。
これらの歳入一般財源は、予算額を上回る金額を確保できたことから、一定の評価をすることができると考えている。

問 経営状況について
答 人口減少等により、水道料金の収入が減ったことに伴い、水道事業収益全体で前年度比約791万円の減となったが、純利益として

問 決算特別委員会(企業会計)
【委員長】山崎 仁
【副委員長】吉田 浩
【委員】武井 友則・遠藤 真弓 小松 壮・大塚 秀樹 笠原征三郎・藤森 博文
山崎 仁委員長総括コメント
健全財政が維持されているか、8名の委員で様々な角度から審査が深まるように努めました。上下水道については、引き続き災害に対する危機管理体制の一層の強化を望みます。
また、病院事業においては、残念ながら新型コロナウイルス感染症等の影響により、8年間黒字であった収支が、赤字となった。市当局においては積極的に国・県への要請を行い質の高い医療サービスの提供に努め、経営の健全化をお願いしたい。
さらに、訪問看護事業の充実を図り、地域の中核病院として、関係機関との連携を深め、市民福祉の向上をお願いしたい。

利用料や使用料等を引き上げ、市民に負担をさせ、さらに、一般会計からの繰出しにより、国民健康保険税の引き上げを防げなかったことや、マイナンバー制度に関して多額の予算が執行されていることは見過ごすことができない問題であり、本決算認定には反対する。

◆討論(賛成意見)
緩やかな景気回復基調が続く中で、実質収支額は、6億7,500万円余の黒字が確保され、さらに財政調整基金や減債基金への積み立ても実施されたことは、岡谷市行財政改革プログラムの初年度として、将来を見据えた効果的かつ効果的な

◆討論(賛成意見)
さらには、第5次岡谷市総合計画の初年度として、既存のさまざまな事業に加え、子育て支援や健康増進をはじめ、岡谷ブランドの確立や働く環境の整備のほか、教育環境の充実などの分野において、「人結び夢と希望を紡ぐたくましいまち岡谷」の実現に向けて、積極的な新規事業が展開されており、本決算認定に賛成する。

※委員会では賛成多数により原案のとおり認定されました。

決算特別委員会(企業会計) 岡谷市水道事業会計決算認定

問 経営状況について
答 人口減少等により、水道料金の収入が減ったことに伴い、水道事業収益全体で前年度比約791万円の減となったが、純利益として

○令和2年 第3回定例会(全会一致により可決等された議案等)

Table with 2 columns: 議案番号 (Proposal Number) and 件名 (Subject). Lists various proposals such as budget adjustments for wastewater treatment, hospital operations, and disaster relief.



議場正面(議長席うしろ)の壁掛織物
上下に山々と湖を表現し、様々な要素が主張しながら調和し、発展していく様子を中央にイメージしている。(宮坂博文氏作成寄贈:S62)

○令和2年 第3回定例会(賛否が分かれた議案等)

Table with 4 columns: 議案番号 (Proposal Number), 件名 (Subject), 付託委員会 (Committee), and 審議結果 (Deliberation Result). Includes a legend for voting symbols: ○ (賛成), × (反対), 欠 (欠席).

議長:議長職のため採決に加わらない ○:賛成 ×:反対 欠:欠席

○陳情審査結果

Table with 4 columns: 陳情番号 (Petition Number), 件名 (Subject), 付託委員会 (Committee), and 審査結果 (Review Result).

こんなこともしてるよ、議会って。

●議長/渡辺 太郎

活動報告

猛暑日の7月28日、長野県庁にて県道下諏訪辰野線整備促進期成同盟会が県知事へ「主要地方道下諏訪辰野線の整備促進の要望書」を提出しました。会長の今井市長と副会長の武居町長に藤森副議長と共に同行しました。

【要望内容】

- ①岡谷市都市計画道路岡谷川岸線(川岸小学校~観望橋)までの整備
②川岸駅から辰野町方面の現道における未改良区間の整備
③辰野町平出交差点北側から平出橋までの歩道等拡幅整備促進

待張川から川岸小学校までの工事が令和元年度に完了しました。通学路の安全と周辺の円滑な通行が格段に向上したことに、市議会を代表して感謝を申し上げます。引き続き住民の皆様の安全・安心確保のため先線区間の早期の整備促進を強く要望いたしました。今後も岡谷市内の安全な交通空間の整備について全力で推進してまいります。



●議長からのコメント/渡辺 太郎

市民起点の暖かい市政運営やポストコロナ社会を見据えたニューノーマル時代への展望に着目し、予算の効率的な執行、健全経営及び健全財政の保持、2月以降の新型コロナウイルス感染症の影響、次年度予算に反映すべき施策等に注視しました。地域資源を最大限に活用した特色あるまちづくりと将来にわたり持続可能な発展、市民福祉向上への更なる奮励努力が大切と感じています。



●監査委員からのコメント/中島 保明

【大丈夫!岡谷市民病院】
今回の決算認定で、天野先生を始めとした病院事業従事者が一部の人の誹謗や中傷に負けずに患者さんに対して丁寧に献身的な治療を続けていることを改めて認識しました。賛成討論では、病院事業と従事する職員の皆さんに対し力強く温かいエールと感謝の言葉が送られました。この場において、私には岡谷市民病院の将来に光が差しているように感じられました。



問 岡谷市下水道事業会計決算認定
経営状況について
答 人口減少等による汚水量の減少に伴い、下水道使用料収入が前年度比約1,768万円の減となったが、施設の更新や耐震化などへの対応や適正な維持管理を行いながら経費削減に努める中、2億2,714万7,512円の純利益を確保することができた。

問 下水道使用料の状況について
答 使用汚水量10m³から5千m³までの使用料が、県下19市で高い方の順位からみて13番目から16番目の間と安価な設定に位置している。
◆討論(賛成意見)
厳しい経営状況の中、積極的に施設の維持管理を進めながら、徹底した経費削減や収納率の維持・向上に努めた結果、約2億2,715万円の純利益となったことは高く評価する。今後も、財政運営の安定化と、定期的な管路の点検、施設の長寿命化、計画的な建設改良工事、雨水渠整備事業の着実な実施、未接続世帯・未整備地区の解消、災害に備えた耐震化の推進等に努められることを要望し、決算認定に賛成する。

※委員会では全会一致により原案のとおり認定されました。
問 岡谷市病院事業会計決算認定
経営状況について
答 令和2年1月時点は、前年度と同等の入院患者・外来患者が確保できていたが、記録的な暖冬、インフルエンザなど感染症の患者が少なかったこと、さらに2月以降、新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴い入院・外来の患者数が減少したことにより、1億2,110万円の純損失となり、経常収支でも5,970万円の損失となった。

◆討論(賛成意見)
暖冬、新型コロナウイルス感染症の拡大等の影響により、黒字は達成できなかったが、地域に密着した病院を目指した職員一丸となつての取り組みは高く評価する。引き続き、全職員の感染防止の徹底や、国や県からの財政支援措置による地域医療の維持発展へ一層の尽力をお願いするとともに、より市民に親しまれる病院になることを要望し、決算認定に賛成する。
※委員会では全会一致により原案のとおり認定されました。



決算特別委員会企業会計「岡谷市民病院車庫棟視察」

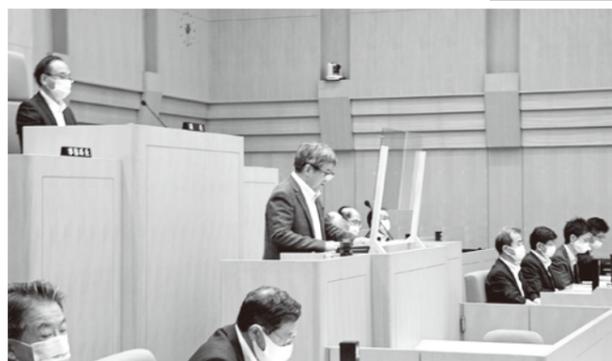
# ズバリ! 市政を問う!

## 一般質問

Q…議員の問い A…市からの答え



※岡谷市ホームページから、一般質問の詳細や録画映像の動画を見ることができます。パソコン、スマートフォンからいつでもご覧いただけます。



## 目次

1. 笠原 征三郎…8ページ
2. 山崎 仁…9ページ
3. 遠藤 真弓…9ページ
4. 今井 義信…10ページ
5. 大塚 秀樹…10ページ
6. 中島 秀明…11ページ
7. 早出すみ子…11ページ
8. 吉田 浩…12ページ
9. 今井 秀実…12ページ
10. 武井 友則…13ページ
11. 田村みどり…13ページ
12. 小松 壮…14ページ
13. 早出 一真…14ページ
14. 今井 康善…15ページ

●一般質問とは…  
議員が、市政全般にわたり、執行機関である市に対して、事務の執行状況及び将来への方針などについて考えや意見を聞き、報告、説明を求めるなど、質問をすることです。  
年4回の定例会において行われ、議員活動の根幹をなすものといえます。

●一般質問の順位は、定例会招集日の開会前(3月定例会は除く)に、くじで決めます。

※掲載は質問順です。  
※掲載内容は質問者の文責によるものです。

きな財政負担(年間約2億円)を伴うことになる。

### 区の行政事務交付金の増額

**Q** 行政事務交付金は、令和3年度から見直しとなるが、どの様に見直しを進めているか?

**A** 区長会からの要望書を考慮しながら検討を行っていく。

**Q** 行政事務交付金の増額は考えていないか?

**A** 社会・経済情勢、市の財政状況のほか、区長会からの要望書の内容を精査し、検討をしていく。

**Q** 給食費の無償化は、子育て世代への大きな支援になるのでは?

**A** 無償化は支援の一環にはなると思う。しかし、岡谷市で実施となれば、大

**Q** 新型コロナウイルス感染症との関連で、県内で学校給食費の無償化が実施されているが、どの様に把握されているか?

**A** 学校再開後の一定期間、子育て家庭への支援策として学校給食費の無償化を実施している事例があることは把握している。

### 学校給食費無償化を求める

**Q** 新型コロナウイルス感染症との関連で、県内で学校給食費の無償化が実施されているが、どの様に把握されているか?

**A** 学校再開後の一定期間、子育て家庭への支援策として学校給食費の無償化を実施している事例があることは把握している。

**Q** 給食費の無償化は、子育て世代への大きな支援になるのでは?

**A** 無償化は支援の一環にはなると思う。しかし、岡谷市で実施となれば、大



**Q** 20人規模の授業が実現すれば、先生は一人ひとりの児童・生徒を細かく見ていく事ができるのでは?

**A** 一人ひとりに目が届きやすいというメリットがある。一方で、音楽会など一定の集団による学習活動や学校行事に関しては、互いに切磋琢磨する力の醸成などの面で課題がある。

**Q** 小中学校での20人規模授業の実現を

**A** 財政上、非常に難しい課題

### ソーシャルディスタンスの

**Q** ソーシャルディスタンスの面から20人規模の授業が必要では?

**A** 感染リスクを低減するには有効な手段だが、担任の加配や多くの教室を必要とするなど課題がある。

笠原 征三郎



### Q どうする? 今後の

**Q** やまびこ公園整備の考え

**A** 利用者の視点で整備計画



山崎 仁

**Q** やまびこ公園施設は老朽化など課題があると思うが、将来を見据えた計画的な整備の考えは?

**A** 近年では、公園施設長寿命化計画に基づき整備されてきたが、10年間の

**Q** コロナ禍、修学旅行等の取り扱い

**A** できるだけ実施の方向



遠藤 真弓

**Q** 急遽取りやめになった際のキャンセル料は?

**A** 引き続き、公費負担する。

**Q** 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金の詳細は?

計画期間が終了する今年度、新たな計画を策定し国の交付金を活用して計画的に改修等を実施する考えでいる。

**Q** 芝生の展望ひろばを多目的グラウンドにできないか?

**A** 専用の使用ではなく、眺望を楽しみながら自由に散策できる広場として活用したい。

**Q** スポーツひろばの芝生化はどうか?

**A** イベントの臨時駐車場としても利用していて、現在の利用状況に適さない。

**Q** スポーツひろばの芝生化はどうか?

**A** イベントの臨時駐車場としても利用していて、現在の利用状況に適さない。

**★要望**：近隣市町村には芝生のグラウンドが増えている。スポーツを子どもから大人まで安全に楽しめる施設

**A** 本交付金は、新型コロナウイルス対策であれば制限なく利用可能。「新型コロナウイルス緊急対策資金」「生産性向上、新技術開発等チャレンジ企業奨励金」「ひとり親家庭への3万円支給」「市民病院でPCR検査装置購入」「21区への行政事務交付金の追加交付」等々に活用。

**Q** 本交付金を使い、修学旅行等の3密回避の工夫として、バスの増車を考えられないか? バス事業者を守ることもつながらるのでは?

**A** 増車も含め利用することにより一定の事業者支援にも繋がると思う。

**★要望**：新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を利用し、

の確保を。

**Q** 広くて勾配の多い園内をお子さんと散策する事が難しいため、園内各所に自家用車で移動できるように、駐車場を整備すべきでは?

**A** 利用者からも不便だと意見がある。安全面などの課題も多いが、整備計画に盛り込めないか検討した。

**Q** いこいのひろばに自家用車の乗り入れを可能にし、オートキャンプ場として整備する考えは?

**A** 現在も林道から乗り入れが可能。公園は宿泊施設ではなく、キャンプ場としては管理上の課題が多い。デイキャンプとして活用してもらおう中で、利用者の意見を聞きながら、指定

**Q** 香料による化学物質過敏症(香害)

**Q** 成長期の子供にとってどのような影響があると考えているか?



地方創生臨時交付金 活用事例集

バス運行事業者支援を。

**A** 症状が重くなると、体調不良や集中力の低下が起きるといわれている。学習にも影響がある。

**Q** 市や学校への相談はないとの事だが、教育委員会のお考えは?

**A** 全国的にみると子供に関わる事例がある。健康で安心して学校生活を送れるよう先進事例等を注視しながら対応する。

**★要望**：本年4月に国民生活センタから「柔軟仕上げ剤のにおいに関する情報提供」が報道発表されている。市のHPで情報提供をしたり、給食エプロンの洗濯は香りのきついものは避けるなどをお願いを行って下さい。



やまびこ公園から八ヶ岳を望む

**Q 新型コロナウイルス緊急対策資金の運用状況は？**  
**A 資金需要に応えられた**



**Q 今後の資金需要をどう捉えているか？**

**A 企業訪問や金融機関との情報交換を通じ、資金需要を捉える。**

**生産性向上・新技術開発等  
 チャレンジ企業奨励金**

**Q 事業の実施状況は？**

**A** コロナ禍においても先を見据え、積極的に新たな取り組みに着手する企業が多数ある。

**Q 奨励金に対する市の評価は？**

**A** 地域内の経済活動を高めていくという点で、一定の効果があつた。

**Q 奨励金事業に対し、次の展開をどう考えているか？**

**A** 新技術、新製品開発の展開として新たな販路開拓支援を行う。

**新型コロナウイルス感染症に係る緊急アンケート**

**Q アンケート調査の状況は？**

**A** コロナ禍の市内製造業者の経営状況、感染症対策の状況、テレワークの状況など、幅広く実態を把握することができた。

**Q 市内企業の採用状況は？**

**A** コロナ禍においても多くの企業で、概ね当初の採用計画を維持し、この機会をチャンスととらえ枠を増やす動きもある。

**Q 今後の工業振興のあり方は？**

**A** 市内企業の情報収集により、景況

感などを的確に把握し、様々な社会情勢の変化を見極め、産業集積の維持、市内経済の活性化を図っていく。

**Q 工業メッセや展示会の中止によって、岡谷の工業技術の発信をどのように図るのか？**

**A** コロナ禍において一段と展示会での情報発信が難しく、展示会に代わる情報発信の機会を提供する。

**★要望：**雇用維持と企業存続を。

困りごとの相談は、テクノプラザおかやへ。  
☎21-7000

**災害避難所について**

**Q 新型コロナウイルス感染症と福祉避難所について？**

**A** 現在、福祉避難所については、バリ



コロナ禍での避難訓練

**Q 要配慮者の旅館、ホテルへの避難は？**

**A** 国・県などの公共施設や岡谷市旅館組合と協議している。

**Q 女性目線での避難所運営は？**

**A** 避難所開設・運用マニュアルに女性の参画について明確に規定したい。

**Q 自主防災組織への女性参画状況は？**

**A** 日赤奉仕団、民生児童委員、保健委員など多くの女性が参画している。

**Q 小口道生副市長就任の所信は？**

**A 岡谷の発展・市民の福祉の向上**



大塚 秀樹

**Q 副市長と職員との関わりは？**

**A** 市の職員として38年間に渡り奉職させていただき、様々な分野で市政運営に関わってきた。この間、いつの時代もそれぞれの課題や難題がある中

にあつても、市政の発展と市民福祉の向上に積極的に取り組んできた。職員の担任する事務を監督する立場となり、行政ニーズの多様化、複雑化が進む中で、求められる市民サービスに適切に対応するためには、常に時代の変化に柔軟に対応して、将来を展望できる職員が必要であると感している。このため、人材育成は大変重要と考えて、積極的に取り組んでいく。職員には常にアンテナを高くし、国や県等の政策や制度の動向、最新の情報収集に努め、部課等を越えた職員間の連携を大切にして欲しい。経験を生かし、職員との十分なコミュニケーションを図り、共に汗を流し、力を合わせて、精一杯努力してまいりたい。

**Q 岡谷プレミアム商品券の状況と取り組みは？**

**A 商品券の内容変更で購入を促進**



中島 秀明

**Q 岡谷プレミアム商品券の販売の状況と今後の取り組みは？**

**A** コロナ禍で影響を受けている市内の商業者に向けての対策と市民の生活支援に向けた取組で、既に約1万4

千枚が販売されているが、9月から専用券の利用制限の撤廃、利用期間の1月31日までの延長と共に、9月16日からの3次販売では市内外を問わず再購入を含めて一人5枚まで購入できるように変更したことで、多くの人に使うてもらうことを期待しており、販売予定枚数の6万3千枚が消費された場合には約8億円の市内商業者への経済効果が見込める。

**★要望：**プレミアム商品券の目的が市内商業者の対策なので、コロナ対策を考慮した上で、プレミアム商品券に合わせて商店や市民も一体となって岡谷市全体で地域の商業を盛り上げる取り組みを要望。



岡谷プレミアム商品券

**Q 学校におけるプログラミング教育の取り組みは？**

**A** 岡谷市におけるプログラミング教育は岡谷スタングードカリキュラムとして平成27年度から実施しているが、今後は、コンピュータをプログラミング制御する体験等を通じてプログラミング的思考の育成を目指して、各教科の単元学習や総合学習の中で取り入れていく。また、授業で扱えるように教員への研修やプログラミング教材を活用した講習も行っていく。

**★要望：**今後のデジタル社会に向けてプログラミング教育は子供達の将来にとって極めて重要になっており、高校生等の地域との連携を含め、積極的な取り組みを要望。

**Q 雇用の雇い留めの実態は？**

**A 解雇4社、検討中4社**



早出 すみ子

**Q 4月から7月の解雇状況は？**

**A** ハローワークの7月月報では、4月63人、5月43人、6月80人、7月55人。製造500社への緊急アンケートでは解雇あり4社、検討4社、解雇な

し350社。雇用調整助成金の制度の活用をしながら、回復期を見据えて雇用の維持に努めていただいている。

**Q 解雇、雇い留めの人を市で臨時的雇用する考えは？**

**A** 今後の事業の状況やコロナ禍で必要に応じて柔軟に対応したい。

**Q 生活支援は？**

**A** 就労支援センター「まいさば岡谷市」で家賃、就労、食糧支援を行っている。経済的に困窮された方の相談が増加している。引き続き様々な制度・支援により、相談者に寄り添った支援に努める。

**Q 生活保護の4〜8月の相談、申請、決定件数は？**

**A** 相談36件、申請15件、決定数13件。うち新型コロナウイルスの影響1件。審査中が2件。今後厳しい経済・雇用情勢が続けば、生活保護制度による支援も増加するものと考ええる。



生活保護制度の利用は国民の権利です。ためらわずに申請をしましょう。

**雇用調整助成金**

**Q 業手が支給される企業と雇用双方を守る支援である雇用調整助成金の活用状況は？**

**A** 製造500社への緊急アンケートでは4分の1が活用している。活用しない46%の9割が小規模事業者で、経営者の業務が広範囲で活用に至らない。

**★要望：**市の上乗せ支援の拡充と拡大を。

**Q** 小中学生のインターネット利用については？

**A** 情報モラル教育を推進



吉田 浩

**Q** 学校では小中学生に対してどのような対策をしているのか？

**A** 小中学校において、情報モラル年間指導計画を作成し、毎月「情報モラル教育」の時間を設け、各学年に合わ

せた情報モラルカリキュラムを実施している。

「情報モラルを今からたくさん学習して、将来、インターネットでのトラブルに巻き込まれない人になろう。友達を傷つけない、温かい人になろう」といった目標を掲げ、朝や道徳の時間に学習をしている。また、外部講師による講演会の開催により、ネットモラルや危険性について保護者と一緒に学ぶ機会を設けている。

**コロナ禍の高齢者福祉**

**Q** コロナ禍で中止や延期になっている高齢者関連福祉事業の実施は？

**A** 新型コロナウイルスとの共存を

図るため「新しい生活様式」を社会経済全体に定着させながら実施していくことが求められている。

市として引き続き事業の実施に必要な支援の提供に努める。



子ども達も利用できる多様な端末

**Q** コロナ禍で運動会や参観日等学校行事への参加制限や、お盆等の帰省の自粛で孫や家族と会える機会が減少する中で、高齢者へのICTの活用の考えは？

**A** 「新しい生活様式」の定着の推進にはICTによる交流手法の必要性も高まると言われている。現時点ではタブレット等の新しいツールの導入予定はないが、それぞれの家庭にあった交流手段を家族や仲間と相談しながら有効活用していただければと考える。

**★要望**：高齢者が「あたりまえの様に楽しみにしていた」ことの損失への補填の対策推進。

**Q** 新型コロナ、自治体病院 存続のためには？

**A** 損失補てんの仕組みが必要



今井 秀実

**Q** 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、医療・介護・福祉・保育・教育関係者等へのPCR検査は、感染が疑われなくても実施されるべきだ。現状と課題は？

**A** 現段階では、症状がない方や感染の疑いのない方には、行政検査によるPCR検査は実施されていないが、医療・介護・保育・教育などの現場が継続的な運営を維持するためにも、社会的な検査の必要性が高まっている。

**Q** 「いつでも、だれでも、なんども」PCR検査が受けられるように改善すべきでは？

**A** 国、県の取り組みの動向を注視していきたい。

**Q** 新型コロナウィルスの影響により、病院経営は大変と聞いている。経営の状況は？

**A** 4月から7月までで、前年比、入院患者数15・9%減、外来患者数14・1%減、医療収益は、3億440万円、14・7%の大幅な減となっている。

**Q** 経営の困難さは、努力不足のためではない。どう捉えているか？

**A** 風評被害や患者の受診控えなど、コロナの影響が主な要因である。

**Q** 岡谷市民病院が、今後も自治体病院の使命を果たせるよう医療提供体制が維持されることはたいへん重要。そのために必要な対応は？また、国・県への働きかけが重要では？



自治体病院の使命を果たす 岡谷市民病院

**A** 損失補填の仕組みの創設などを要望している。国・県に対しては、市長会等を通じて、繰り返し、働きかけをしてきている。

**Q** 新型コロナごみの量に 対する影響は？

**A** 埋め立てごみ前年比最大49%増



武井 友則

**Q** サンデーリサイクルデーの実 施状況は？

**A** サンデーリサイクルデーではペットボトルと生ごみ以外の資源物を回収している。一度に多くの種類

の資源物を持ち込め、利便性が高いと評価されている。4・5月はコロナの影響から中止したが6月からはソーシャルディスタンスに配慮しながら再開している。

**Q** サンデーリサイクルデーにおいて小型家電の無料回収が実施されなくなったが小型家電の試験回収の検証結果は？

**A** 民間事業者の処理ルートが複数確保できたこと、また、小型家電はリサイクルに出すという認識が定着しつつあることから試験回収を終了した。

**Q** 以前は収支の見通しなどをもとに本格的な回収を目指すと言っていたが、収支の見通しも回収が

終了したことと関係しているか？

**A** 関係ない。小型家電についてリサイクルの意識が浸透したため終了した。



小型家電リサイクル

**Q** 岡谷市リサイクル基金の活用 方法は？

**A** 燃やすごみ、埋め立てごみの処理・資源物の分別回収とリサイクルに要する経費・啓発活動・環境美化に要する経費の財源としてリサイクル基金から充当している。

**★要望**：小型家電の試験回収は無料でリサイクルに出せるため大変好評であった。本格実施に至らず回収が終了し残念だという声を聞いているので、ぜひ市民の負担を減らせるような取り組みを要望したい。また、回収場所へ持つていくことが困難な方への配慮も検討していただきたい。

**Q** 令和3年度の予算編成 方針の目標値は？

**A** 本年度当初予算比10%削減



田村 みどり

**Q** 景気の落ち込みにより来年度の 市税収入は減収が避けられないと 思うが、来年度の予算編成へどう

感染症による市の財政への影響

**臨むのか、現時点の考えは？**

**A** 令和3年度の予算編成は、例年になく極めて厳しい状況である。そこで、経常経費・投資的経費について一般財源ベースで令和2年度当初予算比10%削減を目標にすべての経費を一括で見積もる。この極めて厳しい状況に危機感を持ちながらも将来の岡谷市に夢を描き、創意と工夫、英知を結集し、予算編成作業に取り組む。

**Q** これから限られた財源の中で どのような施策で岡谷市のまちづくりを進めるのか？

**A** コロナ禍を地方創生の契機と捉え、令和3年度を「新たな日常の実現

に向けた変革の年」と位置づけ、「地域活力の再興」「幸せを実感できる日常づくり」を重点施策として限られた財源を効果的に配分して取り組む。

**コロナ禍での 新しい 相談対応策**

**Q** 感染症の影響 により生活に困窮 しているが、市役 所に直接いけない 方、閉庁時緊急対 応が必要な方への 対応策は？

**A** 感染症の影響により生活に困窮しているが、市役所に直接いけない方、閉庁時緊急対応が必要な方への対応策は？

生活困窮に関する電話相談 (社会福祉課)	
相談時間	平日……午前8時30分～午後5時15分 土・日・祝……午前9時～午後3時
内容	新型コロナウイルス感染症拡大に伴う生活困窮に関するご相談
専用電話番号	イコウオカヤニ オーフクシ <b>090-1502-0294</b> ※相談は無料ですが、通話料金がかかります。

**プレミアム商品券利用期限**

**Q** 今後、感染症第3波も懸念されるが、商品券の利用期間の再延長はできないか？

**A** 商品券は県の補助金を活用しての事業のため、現時点での延長はできない。

**Q 新型コロナウイルス感染症による市内飲食店の影響は？**  
**A 依然として全体的に厳しい状況**



小松 壮

**Q 先を見据えた対策と補助金制度の考えは？**  
**A** 様々な形で飲食店を利用いただける環境を作ることが重要。対策として、プレミアム商品券を購入した

だけでなく飲食店の利用につながるものとする。今後、商工会議所・商業連合会と連携し盛り上げていきたい。

**Q 感染者に対する**

**Q 誹謗中傷対策についての考えは？**

**A** 個人や家族、勤務先などを追跡・特定され、嫌がらせを受ける事例が報告されている。市民一人ひとりが思いやりの心を持ち、人権に配慮した適切な行動に努めていただくよう、周知・啓発等に取り組みでまいりたい。

**Q 市独自の対策窓口の設置の考えは？**

**A** 県や関係機関等と連携を図りながら、効果的な啓発や情報発信の強化に取り組んでまいりたい。

長野県では、新型コロナウイルス感染症に関連し、誹謗中傷や差別的な扱いを受けた被害者への支援のため、電話相談窓口を設置しました。

**☎026-235-7100**

**[受付時間]**  
 平日 午前8時30分～午後5時15分

**Q 岡谷湖畔公園多目的広場の利活用**  
**Q 多目的広場の整備の考えは？**  
**A** 自由に利用できる開放的な空間と

**安心、安全の病院経営**

**Q コロナ禍で岡谷市民病院に安心して来院するためには？**

**A** 院内感染を防止するため、来院者のマスク着用や手指消毒の実施、病院北側に診察用と問診用のテントの設置や正面玄関で「発熱トリアージ」を開始した。また、入院患者さんへの感染防止のため、面会制限を実施している。一方、病院職員は基本的な感染予防対策の徹底、発熱症状がある場合の休暇取得や会食の禁止等を実施し適切な感染防止対策を講じていることから、体調のすぐれない方は安心して受診をしていただきたい。

かしながら、特定外来生物を根絶することは極めて困難であり、一度増える駆除するには多大な労力を必要とすると考えている。

**Q 市民に対する周知はどのような方法で行われているか？**

**A** 各区へ写真入りパンフレットの配布、広報おかやに特集記事の掲載等による周知を継続的に行っている。

**Q 大量繁殖するヒシの除去に対する考え方は？**

**A** ヒシは、生態系や水質浄化に一定の役割を担っている一方、景観の悪化や大量に繁殖したヒシが腐敗した際に生じる悪臭、また湖底の貧酸素



横川河川敷に繁殖する外来生物オオキンケイギク

など様々な問題があることから、県や近隣市町村、関係機関と連携を図り環境改善に取り組んでいきたいと考えている。

**Q 岡谷市のデジタル化の取り組み状況は？**

**A** 国が定める手続きのうち、市の対象11項目中6項目のオンライン化



今井 康善

**Q 市のデジタル化の取り組みは？**

**Q マイナンバーカードの状況は？**

マイナンバーカードを活用したワンストップサービスは17項目中14手続きが可能。自治体クラウドの導入状況は、住民台帳情報等の基幹システムを諏訪広域6市町村共同で行っている。オープンデータについては、AED設置箇所、避難所等6項目をGISデータと併せて公開。国の推奨データセットには現在非対応。

**Q 今後の取り組み状況は？**

**A** 新型コロナウイルス感染症拡大防止に向けたITの活用など必要なものを検討していく。県の先端技術活用推進協議会に参加し、ワーキンググループで検討を進める。

Okaya Pay キャンペーン

マイナポイントでマイナポイント

マイナポイントで上限5,000円分もらえる。Okaya Payを選ぼう！

ポイント+電子マネー Okaya Pay オカヤペイ

マイナポイントはオカヤペイカードを選ぼう！

対象であることも案内して、マイナンバーカードの普及拡大を。

**Q 旧岡谷小跡地保全対策の進捗状況**

**Q 工事の進捗状況と今後の予定は？**

**A** 第二期工事は来年3月完成予定。8月末の進捗状況は全体で65%。土工事は9月末、排水工事は10月末までに完了。その後記念碑等一画ははせの像、校歌・沿革などの石碑、説明板などの集約設置工事、植栽工事を行い来年3月に完成予定。県の急傾斜地崩壊対策事業は、測量、設計、地質調査が来年2月完了。その後説明会を開催。令和3年度中に工事着手、令和5年度完成を予定。

**クイズで知る 議会**

- Q1** 市議会議員の選挙に立候補できる年齢は？
- Q2** 岡谷市議会議員は、何人？
- Q3** 市会議員の任期は何年？
- Q4** 現在の市議会議員の平均年齢は？  
 ※ちなみに、全国の市議会議員の平均年齢は59.6歳です。  
 ①65歳 ②59歳 ③49歳

[答えはP16右下]

**写真で見る 議会**



市道長地135号線視察

**【政策提言に向けた活動】**



個々の調査研究の発表(総務委員会)



市内企業の視察(産業建設委員会)



講師を招いた意見交換会(社会委員会)